

## 徳島大学 教員（助教）の公募について

徳島大学先端酵素学研究所・次世代酵素学研究領域・免疫病態学分野では下記の要領で公募を行います。

研究内容は自己免疫疾患の病態解明です。主として遺伝子改変マウスを用いて自己寛容の成立機構、およびその破綻によって生ずる自己免疫疾患の病態を研究します。そのため、胸腺の細胞構築に関わる転写調節因子やMHCの役割について多面的な研究を行います。公募の対象となる方は必ずしもこれまで免疫学に基盤を置いて研究を行っている必要はありませんが、分子生物学、生化学、発生工学などの手法を用いて上記研究内容に取り組める方を募集します。

### 記

1. 講座名 免疫病態学分野
2. 採用予定時期 平成30年5月16日またはそれ以降
3. 職種 教員：1名（助教）  
任期制  
（任期5年。再任は審査の上1回まで可能。（平成25年4月1日以後に本学と契約した有期雇用契約の契約期間がある者の任期、再任回数は個別に設定されます。）詳細は問合せください。）
4. 応募資格 博士の学位を有する者、又はこれに準ずる業績を有する者
5. 提出書類 1) 略歴書（応募書類作成要領参照）  
2) 業績目録（応募書類作成要領参照）  
3) 抱負（様式自由、できるだけ具体的に）  
4) これまでの研究概要（様式自由、できるだけ具体的に）  
5) 照会可能な方の氏名と連絡先（2名以内）  
※別紙「応募書類作成要領」を参照のこと。  
また、提出いただいた書類は、返却いたしませんのでご了承ください。
6. 応募締切 平成30年4月6日（金）17時（必着）
7. 照会先 免疫病態学分野教員選考委員会委員長  
徳島大学先端酵素学研究所・免疫病態学分野  
松本 満 e-mail: mitsuru@tokushima-u.ac.jp
8. 書類の送付先 〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18番地の15  
徳島大学先端酵素学研究所・次世代酵素学研究領域・免疫病態学分野  
松本 満  
※郵送の場合は簡易書留で、  
封筒に「免疫病態学分野教員応募書類在中」と朱書してください。
9. その他 1) 提出される書類は、ワードプロセッサなどで印字してください  
2) 候補者の方には、来学のうえ面接を受けていただく場合があります。  
3) 徳島大学の教員選考においては、国籍、性別及びハンディキャップ等による差別を排除し、真に優秀な人材を採用すべく、公平な選考を行います。  
4) 提供していただいた個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続を行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することは

ありません。